

令和 7 年度補正予算・令和 8 年度補正予算 重点支援地方交付金の活用状況について

宮城県名取市

■実施状況

<令和 8 年 8 月時点>

	令和 7 年度補正予算	令和 8 年度補正予算
交付限度額	6 億 8136 万円	2708 万円
うち令和 7 年度 交付決定額	5 億 8720 万円 (86%)	—円 (—%)
うち令和 8 年度 交付決定額	9416 万円 (14%)	2708 万円 (100%)
残額	0 円 (0%)	0 円 (0%)

■主な事業概要 ※規模の大きい事業を最大 5 つ程度記載（詳細は別途実施計画をご覧ください）

生活者支援

◆消費者生活支援事業 事業費：3 億 7,963 万円（R7 補正を活用） ※食料品特別加算を活用

米を始めとした食料品等の高騰が続いていることを踏まえ、名取市民全員に、1 世帯当たり、10,000 円分の電子地域通貨を配布する。

◆水道料金減免事業 事業費：2 億 4,000 万円（R7 補正を活用）

市内の水道契約者（官公庁除く）に対して、令和 8 年 1 月～3 月請求分の水道料金のうち基本料金部分を減免。

◆公立小学校給食費無償化事業 事業費：5,256 万円（R7 補正を活用）

物価高騰による子育て世帯の家計負担軽減を図るため、公立小学校及び義務教育学校前期課程の給食費を無償化する。

事業者支援

◆障害者等施設原油価格高騰対策補助金 事業費：1,323 万円（R7 補正を活用）

市内障がい者等施設に対し光熱費等高騰分の支援として、1 事業所当たり 80,000 円を給付することで、事業継続を図る。

◆物価高騰影響緩和農業経営継続支援金交付事業 事業費：1,000 万円（R8 補正を活用）

物価高騰により影響を受ける農業者の生産用肥料等購入費の一部を補助し、経営の安定を図るもの。

※事業費の全部又は一部に本交付金を充当予定